

ずに平價切下を斷行し、更らに農業政策産業復興法によつて、産業を統制し、各家の資本家共を驚ろかせた、そして失業者を失くし労働者の賃銀をフヤン購買力を増加すると蒙賄したにもかかはらず、一年有半後の今日、労働者の賃銀は上らず一千七十萬人の失業者は物價の値上りに飢餓線上にオカレ、賃銀値上げ時間短縮の要求を掲げた労働者のストライキは全米をユリ動かし、今ヤルーズベルトの威嚴は傷つけられるに至つた

歐洲の資本主義國も亦然りである。フランスではバイヨン又市營質屋を設立するにあつて四百萬ポンドの不正權がシヨウタン内閣の商相と共謀して發行されたことが暴露され、一月二十七日共產黨員を中心に學生、市民官更の打倒既成政治家の一大デモが行なはれ、大騒動を惹起したが

終ひにシヨウタン内閣は倒れてタラデイ内閣に變つたが、二月六日から再び大暴動となり、タラデイ内閣は九日にして瓦解したそして財政確立のために最適任者であるとしてゾーメルグ内閣の出現となつた。而しながら、財政的目的はつかず、輸出はへり産業界の疲弊は甚たしく、大減俸案新税賦課によつて、國家財政の破綻を補なはんとしたが、一般勤勞大衆の激昂にあつて、終ひに斷念するに至り労働者農民大衆の生活は愈々悪化しつつある。

ドイツに於けるナチスの一黨一國主義の暴力がツラヌかれても經濟的不安の影は去らず、勞農大衆の生活苦からくるナチスへの不平不満を外國にフリ向けさすために聯盟脱退、軍事平等の要求で一芝居やつたが、最近では勞農大衆は刻々とナチスから離れると共に工場では左翼組合がグン